

参議院議員 兵庫県選挙区
元ABCアナウンサー

清水貴之

しみずたかゆき

新しい時代へ！
身を切る改革
実行中！

現場の
声を
国へ！！

プロフィール

昭和49年6月29日福岡県生まれ。早稲田大学教育学部を卒業後、朝日放送にアナウンサーとして入社。「おはようコールABC」のメイン司会を9年間務める傍ら、関西学院大学大学院にてMBAを取得。維新政治塾一期生。平成25年7月の参院選において598,630票で初当選。現在1期目。

【所属委員会】内閣委員会、東日本大震災復興特別委員会
【党役職】国会議員団広報局長、政務調査会副会長

維新は実行力が違う

関西から、日本を変える改革を！

東京だけが活性化するようでは、この国に未来はありません。

地方都市が活気を取り戻し、自立することこそが、
日本全体を元気にし、皆さんの暮らしの豊かさにつながります。

身を切る改革と成長戦略で財源を生みだし、教育無償化や
社会保障の充実を進めていく。維新にはその覚悟があります。

大阪の改革を兵庫でも、そして日本全体へ。

私たち維新の実行力で新しい時代を創ります。



日本維新の会代表
松井 一郎



大阪維新の会 政調会長
吉村 洋文

東北の被災地への 思いを忘れずに

取材で何度も訪れた東日本大震災の被災地。現場からは様々な要求や不満の声が上がるものの、永田町や霞が関では形だけの会議が繰り返され、復興は一向に進まず…。さらには「復興予算の流用問題」も発覚し、我が物顔で限りある貴重な税金を奪い合う省庁の姿も目の当たりに。そこで感じた「なぜ現地で苦しんでいる人の声を聞かないのだろうか？私利私欲に走るのでは無く、困っている人の話を聞いて、それを政策に反映させていくのが政治なのではないだろうか？」という思いが、私が政治家を志した大きな理由のひとつです。その初心を忘れず、引き続き現場第一主義で活動していきます。



増税の前に身を切る改革を！

10月から消費税が10%に上がる予定です。皆さんに負担を求める前に、我々議員を始め、役所などが徹底して歳出削減努力をしていると言えるでしょうか？増税から目をそらすためのバラマキ（ポイント還元+軽減税率+プレミアム商品券など）への支出が約2兆円！複雑で分かりにくい上に、政策効果も曖昧です。また、夏の参議院選挙からは参議院議員の定数が6増えます。目的は合区によって立候補出来ない自民党議員の救済。掛かる費用は6年間で約31億円。自民党議員の自己保身のために、これだけ多額の税金が使われることが許せません！我々維新の国会議員は報酬の2割相当分を毎月カットし、被災地などへ届けています。月100万円の文書通信交通滞在費も全て用途を公開。実行しているのは維新だけ。政治家だけが得をする制度に維新は断固反対です！そしてもちろん消費増税にも反対します！

子どもが輝く共生社会へ！

大阪市、守口市、門真市など、維新の市長が誕生した自治体では、国の制度に先駆けて、教育の無償化が実現しています。兵庫県でも、子育て政策に力を入れる明石市では、子育て世代の転入が進み、人口が確実に増加しています。維新が先行して行ってきた幼児教育・保育の無償化を、国もようやくこの秋から進めますが、その財源は消費税の増税分です。ここが維新と違います。大阪では増税すること無く、身を切る改革で財源を生み出し、教育の無償化を進めてきました。全ての子どもたちに機会が平等にありチャレンジできる社会を実現し、憲法改正による教育無償化で抜本的な少子化対策を進めるとともに、家計の可処分所得を増やし、景気回復につなげます。維新の実績を全国に！



現場の声を



維新の実行力！

2014年に大阪維新の会の議員団が中心となり、万博誘致を提案。その熱意が国、誘致委員会、経済界に伝わり、他国との誘致合戦の末、2025年万博の開催が大阪に決定しました！

政治が変われば街が変わる。国が変わる。

これが維新の実行力です！

経済効果は約1.9兆円。同時期に開業予定のIR施設も加えると、大きな可能性がこの関西には眠っています。



経済産業省HPより

規制緩和で パワーアップ兵庫！

兵庫県の人口は9年続けて減少中。外国人観光客の数は大阪（年間約1142万人）の約1/6（兵庫県：年間約188万人）。京都、奈良をも下回り、近畿で4位と低迷しています。インバウンド対策で出遅れている兵庫県にとって必要なのが神戸空港の規制緩和。関西3空港懇談会が再開されましたが、維新の国会議員として、大阪の吉村知事、松井市長ともしっかりと連携し、実行していきます。大阪都構想を成し遂げ、東京と関西の2つのエンジンで日本を牽引し、東京一極集中から地方が自立する地方主導型の社会へ！